

1. 中間レポート課題

1. 1 課題

06月06日（水）の4時限に、中間レポート試験を行います。

以下の（1）～（4）の課題のうち2つを選び解答してもらいますので、各自で準備をしてください。ただし、課題の（5）は全員必須です。レポート試験の際には、何を持ち込んでもかまいません。ただし、試験時間中に学生同士で貸し借りすることは認めません。貸し借りが判明した場合は、カンニングとみなします。

（1）居住環境学専攻の学生である自分にとって、歴史を学ぶとは、どういうことなのであろうか？

例えば、次のような観点から考えてみよう。歴史を学ぶことは意味があるのか？もしくはないのか？居住環境学と歴史の関係はどのようなものか？どのような理由でそう考えたのか？

（2）人間が開発した、もしくは開発してきた技術は、今後、どのような方向に進むべきであろうか？

例えば、次のような観点から考えてみよう。もっともっと技術を進歩させるべきであろうか？その際には、どんなことを考慮しなくていけないのであろうか？技術の進歩は不要なのであろうか？技術者の好奇心にまかせるべきであろうか？どのような理由でそう考えたのか？

（3）これからの女性と建築（建築物そのもの、建築士、業界などを含めて）の関係は、どうあるべきであろうか？

例えば、次のような観点から考えてみよう。女性は、どのような分野で活躍できるのか？男性は、どのような分野で活躍できるのか？それとも、女性や男性などと言った性差は、建築の世界では無意味なものであろうか？さらには、性差ということ（もの、言葉）自体が無意味なものであろうか？どのような理由でそう考えたのか？

（4）前半の講義で提供された、上記（1）から（3）以外の話題を1つ取り上げ、それについて、自分の考えを述べてください。

これまで配布した資料、講義際にとったメモ、講義の最後に毎回提出している短い文章などを参考にみよう。配付資料を持っていない場合は、以下のホームページからダウンロード可能。

<http://www.pu-kumamoto.ac.jp/~m-tsuji/kougi.html/jyuu.html/jyuukan.html>

（5）講義についての感想、意見、批判など、自由に。

注1) 上記の課題の「例えば、次のような観点から考えてみよう。」以下の文章は、あくまでも一つの「例」に過ぎません。自分独自の観点から作成された解答を強く望みます。例えば、図や表、絵や写真などを用いてもかまいません。なお、レポート試験中に、図や表、絵や写真を作成することは困難である可能性が考えられますので、文章以外のものについては

事前に作成したものを解答用紙に添付して提出することを認めます。ただし、その場合は糊やステープラーなどを持参し、解答用紙に添付できるように注意すること。試験中のステープラーなどの貸し借りは一切認めません。

注2) このレポート試験では、単なる感想や理由のない（もしくは、人を納得させることができないような）意見を求めている訳ではありません。例えば、課題に答える際に、最低でも1冊以上の文献（毎回の配付資料の載せた参考文献など）を読み、よく考え、人を納得させることができるように筋道を立てて、解答を作成してください。

注3) インターネットのホームページのコピーは認めません。判明した場合は、最終評価を59点以下とします。ただし、レポートのどこからどこまでの部分が、どのホームページのどこからどこまでを引用したのかがわかるようにしてあれば、問題はありません。資料や書籍についても同様です。資料や書籍の内容を引用する際には、引用先を明示すること。

1. 2 試験実施日と場所

日時：06月06日（水）14:30から16:00

場所：第14講義室（いつものところ）

注) 通常の試験とは異なり、遅刻は一切認めません。ただし、事前に欠席せざるを得ない事情や遅刻せざるを得ない事情が判明している場合は、下記宛に連絡すれば、考慮することもあります。また、当日起こった緊急の事情でなおかつ正当と認められる事情の場合（例えば、公共交通機関の遅延や通学途中に交通事故に遭ったなどの場合）は、できるだけ速やかに連絡すれば、考慮することもあります。

担当者：

准教授・辻原 万規彦

部屋：環境共生学部旧棟（旧生活科学部棟）4階南西角

電話：096-383-2929（内線492）

e-mail：m-tsuji@pu-kumamoto.ac.jp

助手・安浪 夕佳

部屋：環境共生学部旧棟（旧生活科学部棟）4階南側中央付近／3階南西角（細井研）

電話：096-383-2929（内線482／475）

e-mail：yasunami@pu-kumamoto.ac.jp

2. 今後の予定

06月06日以降の予定は、下記のように変更するので、注意してください。

- 06月06日（水） 第7回目 中間レポート試験
- 06月13日（水） 第8回目 細井先生のお話（就職関連）
- 06月20日（水） 第9回目 住宅の品質確保の促進等に関する法律に関する問題（その1）
+ 中間レポート返却
- 06月27日（水） 第10回目 休講（熊本県高等学校進学指導連絡協議会との懇談会に出席（入試関連業務）するため）
- 07月04日（水） 第11回目 末廣宣子氏講演会（時間は、若干ずれる可能性もあるので、5時
限目も予定を空けておくことが望ましい。）
- 07月11日（水） 第12回目 住宅の品質確保の促進等に関する法律に関する問題（その2）
- 07月18日（水） 第13回目 建築のライフサイクルマネジメント（その1）
- 07月25日（水） 第14回目 建築のライフサイクルマネジメント（その2）